

# 橋本ロータリークラブ週報



2004 ~ 2005 Vol.49 No.15

10/21

D-2640



CELEBRATE  
ROTARY



創立 昭和31年(1956)8月9日  
例会 毎週木曜日 12時30分  
会場 橋本市隅田町下兵庫 1123  
事務所 橋本カントリークラブ内会議室  
648-0016 TEL.0736-36-9222  
FAX.0736-36-9223



e-mail: hashirc@poppy.ocn.ne.jp

URL: http://www2.ocn.ne.jp/~hashi-rc

ロータリーを祝おう

*Glenn E. Estes* グレン E. エステス

2004 - 2005年度国際ロータリー会長

会長	前田 米藏
幹事	萱野 忠重
会報委員長	坂口 卓
会報担当	倉淵 信哉

本日例会 10月21日 第2375回  
ソング 「それこそロータリー」  
プログラム 移動例会

次回例会 10月28日 第2376回  
ソング 「手に手つないで」  
プログラム 卓話 倉淵 信哉君  
米山奨学生 戴桂明様「私の橋本RCでの収穫」  
- 北京オリンピックと私の夢 -

## 先週例会報告 10月14日 第2374回

点鐘 前田米藏会長  
ソング 「奉仕の理想」 松本公望君  
ビジター・ゲストの紹介 曾和宏之君  
国際ロータリー第2640地区

ガバナー 中島治一郎様  
代表幹事 高寺 壽様

### 会長の時間

本日はガバナー公式訪問です。中島ガバナー、代表幹事の高寺様、ようこそお出で下さいました。心から歓迎申し上げます。中島ガバナーのプロファイルは私が下手に申し上げるよりも、とってコピーしたのを先週お配りしましたのでご覧になられたと思いますが、本当に輝かしい経歴でございます。ガバナーは2640地区76クラブ全てを精力的に回られ、ご指導されることは偏に地区を、ロータリーを思う心であって、各クラブにとって本当に有難いことでございます。今朝も11時に橋本市役所にお着きになり、市長との会談をすまされ、こちらに移って先程まで会長、幹事との懇談でした。色々ご指導頂いたことについては、今後生かしていきたいと思っております。この後のガバナーの卓話、そして写真撮影後はクラブ協議会と続きます。よろしくお願い致します。

## 幹事報告

萱野忠重幹事

- 第4回定例理事会の報告
- 第3回定例理事会の承認(再確認)
- OA委員会(パソコン)の決定報告(パソコン、バージョンアップで決定)
- 会計より中間報告 承認
- クリスマス例会を12月16日に決定(通常例会場)家族例会とする。長期交換学生のバジィ・アレクシアさんの歓迎会を兼ねる
- 橋本市民総合文化祭の協力の件  
橋本RC賞として¥20,000  
前田会長が出席
- 地区から100年植樹第2回目の緑の募金の要請(例会にて会員の皆様方に協力を求める)  
10月16~17日、2004~2005年度長期受入学生への第2回オリエンテーションが高野山龍泉院で開催されます。受入学生のバジィ・アレクシアさんが出席の予定で、ホストファミリーの奥田義之君が高野山まで同行されます。  
次週例会は移動例会です。  
他クラブの例会変更は事務局前に掲示  
本日の回覧
- 各クラブの週報 ・再・ロータリー随想
- 楠パストガバナーはがき

## 委員会報告

### 職業奉仕委員会

山口厚巳委員長

次週、移動例会についてご案内させていただきます。場所は関西電力和歌山電力所紀北変換所で、12時30分からです。お間違いのないようお願いいたします。

### ニコニコ報告

S A A 森本和洋君

- ・前田米藏君 中島ガバナー、地区幹事を心から歓迎して。
- ・萱野忠重君 中島ガバナーをお迎えして、
- ・石脇正雄君 (社)宅建協会伊都支部「研修視察旅行」、返還後の「香港」より無事帰国しました。
- ・松岡弘治君 ちょっと良い事がありました。
- ・森本和洋君 中島ガバナーをお迎えして。

### 出席報告

第2374回例会日 野原 学君

	会員数	免除会員	出席者数	出席率
本日(10/14)の出席	48名	5名	34名	79.07%
前々回(9/30)の出席	48名	5名	43名	100%
前回(10/7)の出席	48名	次回に報告		

## 卓 話

### 国際ロータリー第2640地区 中島治一郎ガバナー



皆さん、こんにちは。1986～1987年度に一度ガバナーをさせて頂き、二回目の登板です。貴クラブは1956年誕生ですから、私共のクラブ、泉大津RCと同じです。私は5年目に入会、当時25歳で日本で一番若いロータリアンでしたが、今年で44年目になります。18年前、ガバナーとして貴クラブにお邪魔させて頂いたことが思い出され、ずっと出席率100%を続けておられた頃で、今も変わらず高い出席率を維持されていることに感心しています。やはり例会が楽しくて、皆様方のやる気満々の表われでしょうか。

私共の地区はガバナーを出したクラブが地区大会を主催するのが伝統になっていましたが、昨年の4月に小島ガバナーが泉大津RC出身ということで私共がホストを務めさせて頂き、1年余りで再度ホストするのは大変ですので、これを機にローテーション方式ということで、IM1組の新宮、那智勝浦、串本さんにホストをお願いしました。ちょうど世界遺産に登録され、

これを機会に全国からロータリアンにお集まり頂いて感動を味わい、リピーターになって頂きたいという思いで張り切っておられます。来年4月15～17日です。ご家族共々ご参加頂きたいと思います。

ロータリーは変わってきており、日本の場合一番顕著なのは会員数です。今まで52クラブ周らせて頂いて底を打ったという感じで「これから減ることはないと思うし、内容はずっと良くなっています」というクラブが多く、良い傾向だと喜んでいますが、ただ、「ロータリーは奉仕そのものも大切であるが、併せて奉仕することによって人格をあげていく人づくりも大切である」という進み方をしていたのが、特にアメリカなどで薄れかけています。

グレン・E・エステスRI会長は、ロータリー100周年を迎えるにあたって、どういう歩み方をしてきたか反省し、良いところを伸ばし、悪しきところを切り捨て、新しい世紀に足を踏み出したいと提言しておられます。皆様方のクラブでも100周年という年を大切に頂きたいと思います。また、RI会長の主要項目の1つは会員増強です。彼は立てた目標を是非守ってほしいというのではなく、ご自分が国際ロータリーという三角形のトップだとは思っておられません。ロータリアンやクラブが活性化して初めて生きてくるということをおっしゃっています。そんな中で日本は会員数を減らし、ドイツは逆に伸びています。何が違うのか。国際ロータリーは随分ルールを緩めています。これは会員増強を目的としており、日本の場合、結果は逆に出ています。100周年を迎え、新しい橋本RCの形というものを考えて頂く時に、是非ご参考にして頂ければと思います。次にロータリー財団への協力、寄付の要請というより、素晴らしいロータリー財団のプログラムを認識してほしいということです。3つ目はポリオ・プラスプログラムを是非終結させたいということをおっしゃっています。更にロータリーファミリーという考え方、識字率の向上、健康な水の確保、保健を提唱されていますので、皆様方のご協力をよろしくお願い致します。



終 鐘

前田米藏会長

言行はこれに  
照らしてから

真実かどうか  
みんなに公平か

好意と友情を深めるか  
みんなのためになるかどうか